

診療科別コース一覧【眼科】

令和7年9月2日

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

順天堂大学医学部附属浦安病院

眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

国際医療福祉大学成田病院

眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

東邦大学医療センター佐倉病院

眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

亀田総合病院

眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	眼科 科長 馬場 隆之
問合せ先	043-226-2124
コースの特長	優れた眼科医に必要な知識・技量を取得できる

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後 7 年目
医学博士	医師免許取得後6～9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目
状況	臨床研修		専門研修(眼科)						
			基幹	基幹	連携	連携			
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C*		B*		B、C、*	A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院・・・キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
 A・・・地域A群、B・・・地域B群、C・・・県内病院群、猶予・・・県外での勤務等による猶予
 *:3～4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号を取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 国保匝瑳市民病院 香取おみがわ医療センター 国保直営総合病院君津中央病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院	成田赤十字病院 千葉労災病院 千葉県済生会習志野病院 船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 船橋中央病院 帝京大学ちば総合医療センター 総合病院国保旭中央病院	千葉大学医学部附属病院 千葉医療センター 千葉市立海浜病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉大学医学部附属病院は千葉県の基幹病院として千葉県全域から患者の紹介があり、幅広い分野を経験することができます。臨床のアクティビティが高く症例も豊富で、沢山の疾患や手術を学べます。医局員は皆優しく、研修医同士も仲が良いようです。関連病院が沢山ありますが、いづれも千葉市からであれば通勤圏内が多く転居の必要も少ないことが多いです。希望者は大学院に進学してもらい臨床を継続しながらの博士号取得も可能です。特定病院等への派遣時期は8,9年目で固定ではなく、本人のキャリア形成を考え適宜相談して決めております。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和3年9月2日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	順天堂大学医学部附属浦安病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	眼科 海老原伸行
問合せ先	eyeofjun@juntendo.ac.jp
コースの特長	研修により専門医や学位を取得することもできる

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後7年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修・大学院							
		基幹	連携	基幹	基幹				
勤務先 病院※	臨床研修病院群	B	B	B	B	B	A	A	

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
香取おみがわ医療センター 国保匝瑳市民病院 千葉県立佐原病院	順天堂大学医学部附属浦安病院 東京歯科大学市川総合病院 セコメディック病院 津田沼中央総合病院 国立国府台医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

眼科専門医の取得ができますが、相談の上で取得までに自分のやりたい分野に合わせて研修先を選択することができます。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和5年8月29日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	眼科 部長 臼井 智彦
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	先進的かつ最良な臨床を実施。臨床・教育・研究のいずれにおいても充実した体制の本プログラムである。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後7年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(眼科)							
		基幹	基幹	連携	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B	C	C	B、C	A	A	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 香取おみがわ医療センター	国際医療福祉大学成田病院	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

本プログラムでは、眼科主要 10 領域の全てにおいて経験豊富な指導者が在籍しており、そのため紹介患者は大変多く、幅広く豊富な症例が経験することが可能です。専攻医に対しては指導医が責任をもって教育にあたり、眼科学会専門医・指導医の取得が可能です。また、研究体制も充実しており、大学院生はそれぞれ研究テーマをもって診療と共に研究を行っており、医学博士の学位取得が可能です。新しい医学部ということもあり、在籍している医師は皆歴史を作っているという気概でやる気に満ち溢れています。そのような雰囲気の中で、臨床・教育・研究のいずれにおいても充実した体制の本プログラムと一緒に眼科の研修を始めませんか？

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	東邦大学医療センター佐倉病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	眼科 教授 前野 貴俊
問合せ先	043-462-8811
コースの特長	・多数の症例経験と臨床手技の習得が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後7年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(眼科)							
		基幹	基幹	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B		A		B		A	B

※勤務先医療機関：臨床研修病院群…県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
香取おみがわ医療センター 千葉県立佐原病院	東邦大学医療センター佐倉病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

東邦大学医療センター佐倉病院では、幅広い分野の紹介患者があり、眼科専門医が研修すべき、ほぼすべての手術を施行しています。当教室では眼科6領域である角結膜、緑内障、白内障、網膜、硝子体・ぶどう膜、屈折矯正・弱視・斜視、神経眼科・眼窩・眼付属器のそれぞれに専門家が在籍しています。専門研修基幹施設では、6つの専門外来を設置しています(角結膜、緑内障、白内障、網膜硝子体・ぶどう膜、屈折矯正・弱視・斜視、神経眼科・眼窩・眼付属器)。従って、どの分野においても偏りなく広く深く最新医療を学ぶことができます。専門研修基幹施設および専門研修連携施設において十分な外来症例、手術件数を経験可能であり、専門研修修了時には基本的疾患の治療に関して独り立ちしていることが可能となるカリキュラムとなっています。

大学病院という特性から、希望者には社会人大学院に入学し、病院勤務を続けながら、博士号の取得も可能です。

(注意事項)

- ・実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 眼科部長 杉本 宏一郎
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後7年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(眼科)							
		基幹	基幹	基幹	連携				
勤務先病院※	臨床研修病院群	B				A、B*		A*	

※勤務先病院:臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3～4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東陽病院 塩田病院	亀田総合病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

亀田総合病院眼科の研修プログラムの趣意は、眼科医療を学ぶことにとどまらず、医師としての人格の育成と、患者第一の医療の実践を行うことである。4年後の眼科専門医試験の受験資格を得ることはもちろん、これを難くこなし得る知識と技能を身につけた優秀な眼科医を育成することである。

眼科研修の初期には、それぞれの分野のスペシャリストから基本講義を受け知識の整理を行う。また、近年専門IT化のすさまじい検査部門については専門の検査技師のアドバイスや指導を受け、基本である屈折、視野、視機能検査のほか、OCTやUBM、デジタル眼底撮影や角膜トポグラフ、全視野あるいは多局所ERG測定にいたるまで、自らい行い習熟したうえで患者診察を開始する。

内眼手術のうち白内障手術は専門医試験まで少なくとも100例経験する。眼底検査に習熟し、レーザー治療が充分出来、眼底観察が周辺部まで可能になれば、網膜硝子体手術の助手となり、バックリング、簡単な硝子体手術も行う。緑内障は指導医のもと、眼底所見と視野所見に基づいた患者の診察を行う。点眼等薬物治療に習熟した後、ろ過手術にも参加する。その他の領域も各専門分野の指導医のもと、必要な基礎知識と技術を習得する。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
埼玉医科大学病院、杏林大学医学部付属病院

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。